

第21回日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM21）の 本市開催に向けた取組みについて

本市は、第21回日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM21）の開催にあたり、関係機関とも連携しながら、会合が安全にかつ円滑に開催されるよう支援するとともに、地元と一体となったおもてなしや情報発信を通じ、本市の環境ブランド力の向上や環境施策のさらなる強化を図ります。

※ 第21回日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM21）の概要

- 目的：日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM※)は、北東アジアの中核である日本・中国・韓国の三カ国の環境大臣が一堂に会し、東アジア地域及び地球規模の環境問題に関する対話を行い、協力関係を強化することを目的に、1999年(平成11年)から毎年各国持ち回りで開催。

※TEMM：Tripartite Environment Ministers Meeting の略

- 日程（予定）：

11月23日（土）バイ会談、北九州市主催歓迎レセプション

11月24日（日）日中韓三カ国環境大臣会合、署名式、共同記者会見

1 本市によるおもてなし

本市の地域文化や和の魅力の紹介、食の披露などを通じ、心のこもったおもてなしにより、3カ国大臣をはじめとする会合参加者をお迎えする。

- 本市主催による歓迎レセプションの開催
- 市民力のアピールにつながるお茶菓子の提供



2 本市の環境の取組のPR

本市の先進的な環境分野の施策や環境関連の市内企業・大学などの先進的な技術・製品・学術研究などについて紹介する。

- エクスカーション・市内視察
- 会場でのパネル等展示
- エコグッズなどの提供
- 市民が回収したプラスチックで製作した
 Congressバッグの配布



パネル展示イメージ

3 市民歓迎イベント

本市の中心である小倉都心部において、会合の開催ムードを盛り上げるとともに、市民の皆様がふるさとに誇りや自信を持てるような、市民参加型の特色あるイベントを開催する。

- エコライフステージ（11月23～24日）【別紙1参照】

- ・本庁舎周辺・リバーウォーク北九州で、毎年開催している西日本最大級の環境イベント



- SDGs フェスティバルIN小倉（11月24日）

- ・船場広場での民間団体を中心とするイベント（主催：We Love小倉実行委員会）
- ・ブース出展とステージイベント



- 「COOL CHOICE」啓発イベント（11月23～24日）【別紙2参照】

- ・小倉駅 JAM 広場での地球温暖化対策キャンペーン
- ・パネル展示、動画上映、VR体験コーナー、等



4 大臣会合の開催機運盛り上げの取組

本市での大臣会合の開催機運を盛り上げるとともに、市民の皆様にとって、環境へのさらなる取組へのきっかけづくりになるよう、海洋プラスチックごみ対策に関連した啓発事業を実施する。

- 大規模海岸清掃（11月3日、門司区・青浜海岸）【別紙3参照】

- ・北九州市プラスチックスマート推進事業の一環
- ・漂着ごみの回収、分別したペットボトルを資源化



【参考】若松区岩屋海岸での清掃（R元年6月）

- 世界銀行・国際シンポジウム「海洋プラスチック問題の現状と解決に向けたアプローチ」（11月13日、北九州国際会議場）

【別紙4参照】